

今、君のいる世界が辛くて泣きそうでも

それさえも「プレゼント」だったと

笑える日が必ず来る

NHK全国学校音楽コンクール中学の部の課題曲「プレゼント」の歌詞の中で学生の皆さんが一番共感した歌詞が、上記のフレーズだそうです。

辛いと感じる「今」も「未来」の自分へのプレゼントになる・・・。

「今」だけに焦点を当てて考えると、心が辛くなる時があるかも知れません。

そんな時は時間の「幅」を感じてみると・・・

「過去」「現在」「未来」

大きな時の流れの中に生かされている自分に気づいた時、ふとわき上がる静かな感動や感謝。

私たちが成長する時って、きっとそんな時ではないかと思うのです。

夕張市 萬行寺 坪井友紀